

平成29年度 第3回 市政モ二夕一会議報告書



市長講演

新居浜市 企画部 秘書広報課

平成30年3月

(事業の目的)

新居浜市では、市政に関する市民の皆さんの意見をお聴きし、市政運営の参考とするために、市政モニター制度を設けています。

今回の市政モニター会議は、参加希望いただきました市政モニターの皆さんと、市長との直接対話を通じて、市政の状況などをお知らせするとともに、いただいた意見を今後の市政運営の参考とさせていただくことを目的に実施しました。

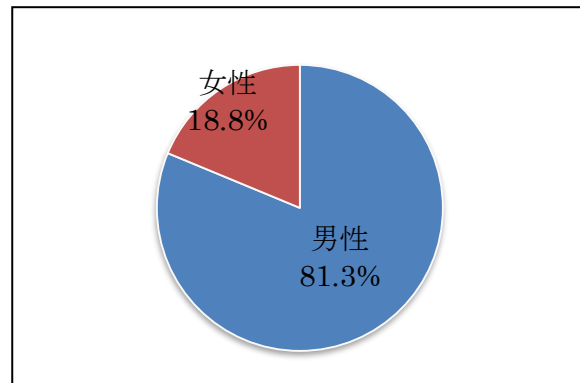
(日 程) 平成30年2月22日(木) 9:30 ~ 11:00

(場 所) 市民文化センター 別館1階 第6中会議室

(参加者の状況)

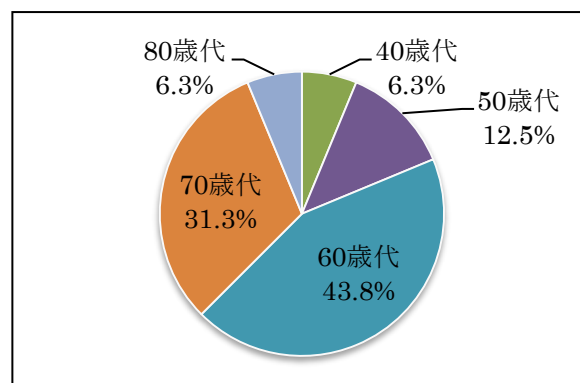
<性別>

	人数	割合
男性	13人	81.3%
女性	3人	18.8%
合計	16人	100.0%



<年代別>

	人数	割合
20歳代	0人	0.0%
30歳代	0人	0.0%
40歳代	1人	6.3%
50歳代	2人	12.5%
60歳代	7人	43.8%
70歳代	5人	31.3%
80歳以上	1人	6.3%
合計	16人	100.0%



※年齢は平成29年4月1日時点

※数値は、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は一致しない場合があります。

(内 容)

①市長講演 「新居浜市政について」

*市長より、今年度を実施した主な事業、来年度に計画する主な事業等について説明

<はじめに>

(昨年の大きな出来事)

- ・愛顔つなぐえひめ国体（都道府県別の成績で2位に躍進）
- ・市制施行80周年記念事業の実施 テーマ「～つむぐ つなぐ 未来へ 人へ～」

(今後実施する事業)

- ・にいはまふるさと映画の制作 映画「ふたつの昨日と僕の未来」
- ・あかがね産業博（平成30年3月24・25日）
- ・シティブランド戦略の推進

<平成29年度実施した主な事業> ～基本政策（7つの夢の実現）に沿って～

1 安全で快適に暮らせる都市の実現

- ・主要幹線道路の整備促進
- ・都市公園の整備 平成29年5月「神郷公園（愛称：神郷わくわく公園）」完成
- ・新居浜駅周辺施設の整備 平成29年7月「ホテル東横イン」オープン
- ・公営住宅の建て替え 平成29年7月 治良丸南団地1号棟落成

2 活力ある産業活動の実現

- ・液化天然ガス（LNG）基地の建設への支援
- ・企業立地促進条例・中小企業振興条例の充実強化
- ・ものづくりマイスターの認定
- ・溶接甲子園の開催

3 地球にやさしい暮らしの実現

- ・し尿と公共下水の一括処理事業着手

4 健康で、生きがいのある暮らしの実現

- ・認知症初期集中チームの設置
- ・県立新居浜病院整備計画決定 進入道路の整備等の支援
- ・「新居浜市企業城下町版生涯活躍のまち基本構想」に基づく取り組み
- ・医師確保のための奨学金貸付制度の創設
- ・紙おむつ購入券の第2子以降への配布開始

5 市民の力が育まれ、継承される社会の実現

- ・コミュニティ・スクールの開設
- ・別子銅山物語別子太平記の出版
- ・広瀬庭園の名勝指定
- ・「ふるさと祭り東京2018」への太鼓台出演
- ・東京での「新居浜・地方創生展」開催

6 自立・連携する協働社会の実現

- ・結婚サポーター制度の創設

<平成30年度の主な取り組みについて>

(4つのポイント)

- 1 Hello! NEW Project（ハローニュープロジェクト）の始動

- ①都市基盤整備
 - ・宇高西筋線（高津小学校前から昭和通り）の拡幅整備に着手
 - ・滝の宮公園リニューアルに着手
 - ・東田団地の建て替えに着手
- ②産業振興
 - ・ものづくり産業情報発信事業
- ③人材確保対策
 - ・人材確保対策連携事業（新居浜市とハローワークの連携）
- ④有害鳥獣対策
 - ・有害鳥獣被害対策事業（防護柵の設置補助）
 - ・動物駆逐用煙火事業（サル追い払い対策）
- ⑤子育て支援
 - ・子育て世代包括支援センターの開設
 - ・地域子育て支援拠点一時預かり事業
- ⑥障がい者支援
 - ・IoTを活用した遠隔手話通訳
- ⑦教育環境の整備
 - ・小中学校のエアコン設置に着手
 - ・放課後児童クラブの拡充
 - ・多子世帯入学準備金支援
- ⑧スポーツの振興
 - ・ウエイトリフティング練習場整備
 - ・セーリング競技トップアスリート事業
 - ・市民体育館空調設備の整備に着手
- ⑨交通安全対策
 - ・運転免許証の自主返納促進支援
- 2 防災・減災対策の強化・充実
 - ・防災拠点施設の建設推進（平成31年度供用開始予定）
 - ・コミュニティFMの本格運用とFMラジオの普及促進
- 3 近代化産業遺産の保存、活用
 - ・旧端出場水力発電所、山田社宅の保存
 - ・日暮別邸移築特別企画展
- 4 新居浜市総合戦略の着実な推進
 - ・東予東部圏域地域振興イベント、プレイベントの開催

<おわりに>

（今後の取り組み方針）

「再発見」＋「創造」→この2つの「新しい」を「チカラ」に

「3つのONE（オンリーワン、ナンバーワン、ファーストワン）」の加速・実践

→『市民の笑顔輝く新居浜市』の実現

②市政モニターとの意見交換

*いただいた意見と市長からの回答（要旨）

	意見	市長の回答
1	「観光」を新居浜市政の柱の1つとしてほしい。新居浜ほど観光の条件の揃ったところはないのではないかと思う。市政モニターの施設見学では山田社宅などを案内してもらい、感動することが多かった。これらの資源をスピーディに観光に結び付けて、私たちがまた他の方たちにも説明できるようにしてほしい。	おっしゃる通りだと思います。市では平成29年度、観光振興計画の策定に取り組みまして、現在、市民の皆さんに計画案を示して意見をいただくよう、パブリックコメント（意見公募）を実施しています。今月末まで意見募集を実施した後、計画の最終決定を行い、今後はその計画に基づき、「観光振興を図り、交流人口を拡大する」、これをまず大きな重要事業として、積極的に取り組んでまいりたいと考えております。そのために、先ほどの説明でも申しましたとおり、まずは新居浜を全国に知ってもらい、これが非常に重要であると考えておりますので、「Hello! NEW」プロジェクト等の新しい事業に積極的に取り組んでいきたいと思っております。
2	市制施行80周年記念事業である、にいはまふるさと映画について、これは全国で放映されるのか。 また、現在市内で撮影中とのことだが撮影スケジュールはあるのか。 エキストラ出演などはどうなっているのか。	新居浜市を舞台とした、ふるさと映画については、今年の秋頃の全国公開を予定しております。 撮影は今月の27日まで市内各地で行っております。毎日の撮影スケジュールは俳優さんの関係で全ては公開できないのですが、25日に山根グラウンドで太鼓台も2台出て、撮影するというので、ぜひ多くの市民の皆さんに見に来ていただきたいと思っております。ただ、25日はどうも雨の懸念があるということで前日の24日に繰り上がるかもしれません。 エキストラについては、事前に広報紙等で募集して、何人かは市民の方も出演していただくようになっております。
3	滝の宮公園リニューアルのための整備について、整備の際に池のかいどり（水を抜いて外来種の駆除などを行い、池をきれいにする）を行う予定はないか。	先ほどご説明したとおり、滝の宮公園の改修については、現在のところ、進入路が少し曲がって入りにくくなっているためその改修、それから桜の木が60年を経過して老木化しておりますので植え替えを進めていく、そして公園の遊具のやり替えと、小動物舎の再編、これらをまずは考えております。平成30年度はそのための基本計画を策定する予定で、池の水の入れ替えは今のところ考えていなかったのですが、そんなこともやってみたら面白いかとも思います。池については土地改良区との協議が必要となりますので、また相談をして考えてみたいと思っております。
4	空家の増加が問題となっているが、農地の中にも耕作放棄地がたくさんある。それらの耕作放棄地を整備して、市民が有事の際に避難しやすい避難場所として有効活用してはどうか。避難場所として学校等が指定されていることが多いが、家から遠かったり、避難経路に問題があったり、行くのが大	耕作放棄地の活用については、避難所として活用するのも良いのですが、一番良いのは農業復興のため何とか耕作放棄地を生き返らせて農地として活用できないか、ということだと思います。現在、シルバー人材センターや農協の方で耕作放棄地を活用しての耕作、具体的には農協では大型トラクターを購入して、耕作放棄地を共同で耕していこうとする取り組み、あるいはシルバー人材センターでは、そこを借り受けて自分たちで稲を作ったり、ということをやろうとしていただいております。できましたらまずはそれを優先して、後はご意

	<p>変な場合もあると思うので、地域の中にすぐ行ける避難場所があると良いのではないかと。</p>	<p>見のような避難所として活用できるのであれば、またそのようなことも検討したいと思います。</p>
5	<p>防災・減災対策としてコミュニティ FM を開局したとのことだが、最近 1990 年代流行したポケベルが防災分野で見直されており、非常時に緊急情報が番号で表示されたり、音声変換もできると聞く。有線放送や防災行政無線の戸別受信機の設置に比べて、一人当たり安価な 2 万円程度の負担でできると聞いているので、ポケベルの再活用という方法も検討してはどうか。</p>	<p>コミュニティ FM については、現在も試験放送を行っていますが、今年の 4 月から本格的に運用されます。ご意見いただいたポケベルについては考えていなかったのですが、現在、市では放送開始に合わせて自動起動式の FM ラジオ、これは地震が来た時、あるいは避難勧告を発令した時などに、自動的にスイッチの入る携帯ラジオなのですが、これの購入を市の方で 3 分の 2 補助しようと考えております。そうしますと、皆さん 3~4 千円程度の出費で買えるようになりますので、ぜひそれを購入していただければ、普段はラジオを切っけていても、緊急の際には自動的にスイッチが入って放送が聞ける、ということになります。</p> <p>コミュニティ FM とラジオ購入補助については、現在、広報塔で避難勧告などの緊急情報を流しているのですが、雨や風等で、戸を閉めていたら全然聞こえないという意見も多くいただいております、それをなんとかしたいということから発案に至りました。ポケベルもいいものがあれば検討してみたいとは思いますが、当面はこの FM ラジオでやりたいと考えております。</p>
6	<p>鳥獣被害対策として、色々な支援策について説明があったが、これはもう実施されているのか。それともこれからということであれば、実施時期はいつ頃なのか。</p>	<p>鳥獣被害対策については、抜本的な対策がないので、国や県、他の市町村もたいへん困っているというのが現状です。先般、市内でもイノシシにより 2 人の方が負傷するという事故が発生しました。従前より市で行ってきた対策は、猟友会と連携し、熊やイノシシを駆除した際に報奨金を渡すという形ですが、今回、新たにやろうとしているのは、国や県の補助の対象とならない狭い農地に電気柵やワイヤーメッシュなどの囲いをする際に、市単独で補助をする、という小規模農地の保護対策で、今年の 4 月から実施したいと考えております。</p> <p>さらに、最近、ニホンザルが住宅地の近くまで出現しているという問題がありますが、サルについては銃器による駆除が難しいということで、追い払うしかありません。その追い払うための煙火を、やろうという自治会に配布する、これも今年の 4 月から新しく実施したいと考えております。</p> <p>まず当面は、先般の事故もありましたので、いわゆる人身事故の再発がないように、警察とも連携した体制整備を行いたいと考えております。</p>
7	<p>運転免許証の自主返納について、自主返納する際の経費を市が負担するということが、自主返納者に対して、返納後の公共交通料金の割引等の優遇措置などは考えていないか。</p>	<p>運転免許証自主返納の促進のため、今回新たに実施を考えましたのは、返納しようとする方はたくさんいらっしゃるのですが、警察署へ返納に行くと、運転経歴証明書の交付手数料として県の収入印紙で 1,000 円が要る、そして後にその証明書を郵送してもらうための切手が要るのですが、その切手は警察署では買えないので、また出直して切手を買ってきて、と面倒なので返納するのをやめた、という声がたくさん</p>

		<p>ありましたので、それではその切手代や手数料は市で負担しよう、というものです。</p> <p>返納後の優遇措置ということですが、現在市の方で実施しておりますのは、自主返納した方にはデマンドタクシーの乗車料（500円）が半額になる、というものです。これだけでなく、県警の事業として、せとうちバスさんやその他民間の事業者についてもいくつか優遇措置があると思いますが、やはりそういう民間の事業者に対して、例えば自主返納者がその店に食事に行ったら安くなる、等が普及すれば一番効果的ではと思うので、市としても今後の検討課題とさせていただいたらと思います。</p>
8	<p>新居浜市のスマホアプリ「新居浜いんふお」のPRが不足しているのではないかと。地震や火事などの緊急情報が入り、情報として非常に素晴らしいと思うので、もっと市民にPRしてほしい。</p>	<p>SNS時代とも言われ、今後もスマートフォンの普及が見込まれる中、「いんふお新居浜」などスマホアプリの活用は、お金もかかりませんし、非常に良いことだと思いますのでぜひやりたいと考えております。ただ、「いんふお新居浜」については、情報が遅い、かつ市民の知りたい・関心のあるような情報があまりないのでは、というのが現在の印象です。もう少し市民の皆さんが知りたい情報を充実させることができれば、皆さんにもっと利用いただけるのではないかと思いますので、早速色々と検討して、皆さんが知りたい情報を早急に載せる、スピード感を持って更新する、ということをやりたいと思います。</p>
9	<p>新居浜市の観光について、海外からの観光客を増やすためのPRをもっと実施したらいいのではないかと。</p> <p>ただし、市民の中には外国人観光客が増えることに抵抗がある人もいるかもしれないが、市としてはどのように考えているか。</p>	<p>インバウンド（外国人旅行者の誘客）の推進については、松山市などはかなり進んできていますが、新居浜の場合はPR不足等もあり、あまり進んでいないのが実態ですので、今後は是非とも拡大したいという思いは持っています。マイントピア別子では、担当者が県と同行して台湾などの東南アジアまでPRに訪れるなどの取り組みをしています。</p> <p>ただし、実際に海外からの観光客が新居浜に来た時の受け入れ態勢ができていないか、例えば英語表記、あるいは中国語・韓国語表記の案内板や観光パンフレットが新居浜にあるのか、そういった問題も当然出てきますが、はっきり申し上げまして、これも遅れています。この受け入れ態勢の整備を進めていかないと、お呼びしてもちゃんとしたおもてなしができないと思いますので、まずはこの辺りを整備して、これもSNSを活用してPRをしたい、とこのように思っております。交流人口を拡大には、やはりまず観光だと思っておりますので、国内だけでなく海外も含めてPRをしていきたいと思っております。</p>
10	<p>マイントピア別子の温泉について、つぼ湯に手すりを設置してほしい。要望は以前から伝えているが、全然設置される様子がない。最近足は悪い方も多いため、是非手すりを設置して、皆が楽しめるような温泉にしたらもっと良く</p>	<p>私もマイントピア別子の温浴施設には時々行きますので、つぼ湯の手すりについては、「なんとかしてほしい」という声をよく聞いています。なんとかしたいと思っておりますが、先日担当者に確認したところ、いつも夜遅くまで営業しているため、工事をする時間がない、年に1度、2月に2～3日休館して定期点検を行う時期があるのですが、その時期まで工事ができません、という返事でした。今からだとちょう</p>

	なるのではないか。	ど1年後になってしまいますので、そんな悠長なことを言わず早速やるように、と指示いたしました。 営業は続けながら、夜のうちに工事する、という計画で進めておりますので、多少期間をいただくかもしれませんが、近いうちに設置できると思います。
11	<p>市政モニターの見聞交換会には初めて参加したが、先ほどの市長の説明には、新居浜に住んでいながら知らなかったこともあり、非常に良い情報が伺える機会だと感じた。</p> <p>今日いただいた市長の説明の資料もよくまとまっているので、コストの関係もあり難しいとは思いますが、このような形で市政だよりに掲載する等、市民の皆で共有できるようにしてはどうか。</p>	<p>本日は市政モニター会議ということで、今年度の市の取り組み状況や今後の取り組みについてお話させていただき、そのスライド資料として皆さんにお渡ししたものを作らせていただきました。情報の共有につきましては、まずは市政だよりで、やはりこれ全てを一遍に、という訳にはいきませんので、それぞれの事業について、あらゆる機会を通じて、周知を図ってまいりたいと考えております。その他には例えば、毎年6月以降に実施している「まちづくり校区懇談会」でも、私が各校区公民館を回って、本日のような内容を少し凝縮して、市民の皆さんにご説明させていただく機会がございます。また、CATVの広報番組なども通じて、大いにPRをさせていただきたいと考えております。</p>
12	<p>シティブランド戦略の推進について、「Hello! NEW 新居浜」という合言葉にはまだあまりなじみがないが、実際に市長が抱いている思いと現実の周知や戦略の進捗状況について、どのような考えを持っているかを聞きたい。</p> <p>また、今後2年かけて仕上げていく、ということだが、具体的にその先に何に繋げていくかという点についてビジョンを教えてください。</p>	<p>この「Hello! NEW」プロジェクトの事業につきましては、はじめに私の思いとして、新居浜の認知度、知名度を高めよう、というのがあります。どういうことかと申しますと、全国に1,800近く市・町があります。市だけでも813ありますが、私も全国市長会の会合などで一同に会した時、名前を聞いてすぐこの市かわかる市もありますが、6~7割の市が知らない市でございます。逆に言いましたら、他の多くの市も新居浜市のことなど、ほとんど知らないということですね。交流人口を拡大すると言っても、市の名前も、どこにあるのかもわからない市では、誰も来てくれません。そういう意味では、まず市の名前を売る、というのが一つの目標ではないかと思えます。卑近な例としては、昭和50年に新居浜商業高校が甲子園で準優勝をした時に、それまでは、他県の方には「あらいはま」とか「しんきよはま」など、まず「にい はま」とも読んでもらえなかったのが、何とか「にい はま」と読んでいただけようになった、そんな気がします。しかしまだ東京近辺では読めない方もたくさんいる、そんな状況なので、それを何とかしたいというのが一つです。</p> <p>それからもう一つ、今度は逆に、全国にPRするためには、市民自身が新居浜に自信と誇りを持たないといけない。そのためにどうしたらいいかと言うと、新居浜自体が魅力ある市にならないといけない。この「Hello! NEW プロジェクト」というのは、市外に情報を発信することも目的の一つですが、それ以前の問題として、市民の皆さんに自分たちの住むまちに自信と誇りを持ってもらう、それが市外に対しての情報発信にも繋がるのではないかと、そんな思いで始めました。</p> <p>については、昨年シティブランド戦略を策定し、市民の皆さんに知恵を出してもらって新居浜の良いところを探して、それ</p>

		を磨いていく、という取り組みを行っております。先ほども説明したとおり、今年からが本格的な事業実施となりますので、通常の事業をする中でもっと新居浜の魅力を高めていこう、ですからあまり変わったことをする訳ではないのですが、皆さんと一緒に、新居浜を好きになってもらえたらいいな、とこのように思っております。
13	高津公民館での会合に参加した際、先ほど市長の説明にもあった、宇高西筋線（高津小学校前から昭和通りの430m区間）の道路拡幅が決まったと知らされた。先日も消防車が入れず、遠回りをしたような事例もあり、地域住民としてとても嬉しい。	高津小学校前から昭和通り区間の道路拡幅については、高津校区住民の皆さんの長年の悲願であったように思います。なんとか来年度より新規着手したいということで、国の方へも要望を行い、今回平成30年度の当初予算に計上させていただきました。問題は、国の採択が必要となりますので、これについては今後も引き続き国の方へ要望していきたいと思っております。
14	先ほど市長から「スマホを大いに活用する」との話があったが、車を運転していると、特に若者がスマホを持ったまま自転車を走っていることがあり、とても危ない。スマホを利用しながらの自転車運転の規制は、新居浜市としてはしないのか。	スマホを利用しながらの自転車運転は、あるいは歩行も含めて、都会の方でも非常に問題になっています。これは全国的な問題として、規制するためには、警察の方でそのような取り扱いをしてもらわなければなりません。市の方では、安全運転のため「ながらスマホ」はしないよう市民の皆さんに呼びかけはいたしますけれど、規制までは行っておりません。この問題については、警察の方に、このような要望があったということをお伝えして相談させていただきたいと思えます。
15	観光に関して、県外の友人を新居浜に招待した際はマイントピア別子に案内しているが、宿泊施設がないので困っている。温泉に入浴した後はゆっくりしてほしいと思っても、泊まる場所がない。マイントピア別子周辺の空き地に、宿泊施設があればとても助かるので考えてほしい。	宿泊場所の問題につきましては、やはり観光に来て、温泉に入って、そこからよそへ泊りに行くということにはあまりありませんので、どうしても温泉があれば、宿泊場所も欲しいところです。マイントピア別子の後ろの空き地にバンガローでもつくってはどうかとの案もあるのですが、常時宿泊客があれば良いですが、なかなか集客が見込めないという問題があります。 また、宿泊・温泉と言えば、愛媛にはやはり道後があります。実際に、多くの観光客が、新居浜まで来て別子銅山遺跡を見ても、結局泊りは松山へ、というコースをとることが多く、高松から新居浜へ入って、松山へ行って道後で宿泊、というのは一般的な観光コースになっています。それを新居浜にどのようにして留めるか、というのがまず一つ大きな問題です。 新居浜での宿泊に関して言えば、面白いのは、通常ホテルというのは平日が空いていて、土日がいっぱいなのですが、新居浜は逆です。新居浜の場合は、平日は住友関連企業等で働く人たちが泊まっていて、土日にはいなくなる、と。ですからそこをもっと有効に活用できて土日に泊まる人が増えたら、新居浜には宿泊施設としてリーガロイヤルホテルもありますし、色々なビジネスホテルもできましたので、ホテル側にとっても非常に良いのですが、なかなか観光客は泊まってくれない。ですから、泊まれるような観光を進めていかなければ

		<p>ればならないと考えております。山に上がって、マイントピア別子を始めとする銅山観光や登山をしてもらって、下りてきて市内で泊まる、というパターンの観光ルートをつくるのも一つかと思っています。こういったことも、先ほど申しました新居浜市観光振興計画の中に色々と盛り込まれていますので、宿泊施設の建設も含めて、今後検討させていただいたらと思います。</p>
16	<p>空き家対策について、市内にも空き家が増えてきており、もう管理できないので処分したいという人から相談を受けることも多い。先日、空き家を取り壊したいが、隣の空き家と密着して建っているため、隣家の許可を得ないと自身の空き家も壊せない、という事情の方と一緒に、市役所を訪れ、隣の空き家の所有者等を教えてほしいと頼んだが、個人情報を理由に断られた。隣の空き家の方と話ができないため、その方は老朽化した空き家を壊すこともできず、本当に困っている。</p> <p>個人情報とはどこまでが守られるべきことなのか。個人情報を教えることによって、相手に迷惑がかかることであれば当然守られるべきことであると思うが、今回のような事情であっても教えられないものなのか。</p>	<p>空き家対策については、今一番頭の痛い問題の1つです。新居浜市でも平成29年3月に空き家等対策計画を策定し、現在は、特定空き家等の指定、これは現在市内に800くらい壊さなければ危ない空き家があるのですが、これを特定空き家等として市が指定したら、法律に基づいて市の方で強制的に撤去もできる、というような制度がありまして、まずこの特定空き家等の指定をどうするかということのを空家等対策協議会で協議・検討しています。</p> <p>お話にありました、空き家を壊したいが隣の空き家のこともあるので、隣と話をしないとできない、というような事例はたくさんあるかと思っています。</p> <p>個人情報の問題については、空き家問題だけでなく、税金など色々な業務の面においても議論になることが多いです。市の窓口で相談に来られて、それでは必要だから隣の人が誰かを教えてくれ、と言われても、すぐにお教えできないのが、この個人情報の問題です。</p> <p>しかし、この空き家の問題につきましては、当初窓口でどのような対応をしたのか不明ですが、市側で隣の空き家の所有者等を調べまして、それをお教えすることはできないけれど、市が隣の方と接触して、それでは隣同士で相談してやってくれる、ということになりましたらお話をさせていただくこともできると思いますし、そういう対応は当然市の方でしなければならないと思いますので、宜しければ改めて市の方へご連絡をいただければと存じます。</p> <p>個人情報保護法につきましては、色んな面で障害となっている部分もございますので、国に対して、何とかならないかということ市長会や知事会と通じてまた要望しなければならぬと考えております。</p>
17	<p>森林整備について市がどのように考えているのかを伺いたい。</p> <p>別子山の銅山川の水量が、昭和30年代当時と今とで比べると、約5分の1に減っている。これは、昔のままの自然林を昭和30年代当時に伐採して、その後人工林にしたのだが、人工林にすると樹木の根の張り方が自然林と違って小さく、長さも短くなるので、山の治水力が大幅に低下するため</p>	<p>森林整備、特に別子山の森林整備についてですが、実は整備をしようとする前段階で、そこまで手が入らない、行けないという現状があります。というのは、ご説明いただいたとおり、昭和30年代に伐採をして、その際に植えたスギ・ヒノキが60～70年程経って、かなり生長して立派な成木となっています。市有林で1,600haくらいあるので、これをなんとか有効活用したいと考えて、住友林業にお願いして森林整備計画を作っていただいたりしているのですが、市有林に行くまでの道路がない、ということで、まずは林道をつくらなければならないと思います。林道をつくって、間伐（窮屈になった森林の一部の木を伐ること）をして、搬出した木材を木材セン</p>

	<p>である。 自然林に近いような森林整備をしてほしいと思うが、市はどのように考えているのか。</p>	<p>ターで加工して、何か付加価値をつけて売る、ということをやりたいのですが、林道の開設には20～25年の期間と多額の経費を要するのに対し、木材価格は下落傾向ということで、なかなか収支が合わない、やってもプラスにならない可能性が大である、という点が今の問題となっています。林道をどこまで整備するのか、経費のかからない簡単な道路にするのか、それとも国の補助金を受けられるような立派な林道にしてやっていく方がいいのか、このようなことを、県や住友林業と一緒に現在検討させていただいております。林道を整備して、間伐を実施した後は、ご意見いただいたような自然林にするというのも一つの方法かとは存じますが、そのあたりはまた専門の方の意見を聞きながら、検討してまいりたいと思います。</p>
18	<p>マイントピア別子の温泉をよく利用しているが、入浴回数券（10枚綴り 大人 4,320円）と岩盤浴回数券（10枚綴り 5,400円）を買くと、結構高いと感じる。入浴券と岩盤浴券をセットで買うと割引きされる、などの措置があるとありがたい。</p>	<p>マイントピア別子温泉の岩盤浴については、正直に申し上げて利用があまり伸びておりません。曜日別で女性専用ルームを設定する等工夫して、少しは伸びたのですが、やはり当初の想定ほど伸びていない。その理由は、やはりご意見いただいたように、料金が高いということかもしれません。入浴と岩盤浴とをセットにした価格を設定するとか、そういったこともそろそろ検討する段階かと存じますので、ご意見を（株）マイントピア別子にも伝えて、一緒に検討させてもらえればと思います。</p>
19	<p>私の地域でも、非自治会員とごみ集積所の件が問題となっている。現在、自治会に加入している人も、加入していない人も同じ所にごみを捨てているが、加入者としては、自治会が設置、管理しているごみステーションにごみを捨てないでほしい。カラスが入ってこないような箱型のステーションを設置するには、結構な費用がかかっている。 一方、自治会に加入していない人からは、市民なのにどうして捨ててはいけないのか、と言われ、話し合いをしても良い解決策がなく、うやむやになってしまう。 また、市営住宅入居者は、自治会加入が義務付けられるべきと思うが、実際にはどんどん辞めていってしまう。入居時に、自治会費を家賃と一緒に市の方で集金するような取り決めをすることはできないのか。</p>	<p>自治会のごみステーション管理の問題、非自治会員のごみ捨ての問題については、長年の懸案事項でございまして、私が市長に就任して以来、毎年同じ問題が議論されてきましたがなかなか進まない、というのが現状です。 参考事例の1つとしては、ある自治会では、非自治会員が自治会のごみステーションに捨てる場合には、月額1,000円を負担してもらう、とそのようなルールを作って運用しているところもあるそうです。自治会未加入者には別途管理費として負担してもらう、というのも1つの方法かもしれません。また、市営住宅入居者の自治会加入の問題ですが、自治会は任意の団体ですから、市は市営住宅の入居者に対し、必ず自治会に加入するよう義務付けることはできません。この件について担当課に確認したところ、市営住宅には管理組合というものがある、管理組合に加入することは、入居時の条件としてあるそうです。その管理組合と連合自治会とで相談していただいて、何かいい方法はないか考えるというのも1つの方法ではないかと思います。もちろん自治会加入率そのものが低下している、新居浜市で言えば、現在の自治会加入率は約63%で年々下がっています、それが今大きな問題になっているということが根本にありますので、市営住宅に限らず、市全体の自治会の加入促進も重要です。自治会加入率の問題、ごみステーション管理の問題につきましても、今後も市の大きな課題として、市も自治会とともに一緒に考えていきたいと思っております。</p>

20	<p>東川の河川敷に、不法投棄ごみがとても多い。以前は月に1回程度、行政で川の清掃に来てくれていたと思うが、それが今では全くなくなっているのではないか。投棄ごみをどこかで回収してもらえないか。</p>	<p>東川は基本的に県の管理河川になりますので、まずは県の方に何とか不法投棄ごみを取り除いてほしいということをお伝えするのですが、なかなか県の方も予算がないし、人手もなくてすぐに対応できない、ということもあるかと思えます。もちろん県管理だからといって、市が放置するという訳にはまいりませんので、そういった場合には、市の廃棄物対策の担当課にご相談いただければと思います。他の地域、たとえば角野校区などでは、地域住民の皆さんと市職員ボランティア等と一緒に協力して、不法投棄ごみを撤去する、というような活動を定期的に行っているところもあります。できましたら同じように、地域の自治会等を通じて「撤去したい」とのご相談をいただければ、市の方で車を出して、地元の皆さんと市職員のボランティアと一緒に協力して行う、ということもできると思いますので、また声をかけていただけたらと思います。</p>
----	--	--

(参加者アンケート)

市政モニター会議に参加いただいたモニターの皆さんに、感想やご意見をうかがい、今後の参考とするためにアンケートを実施しました。

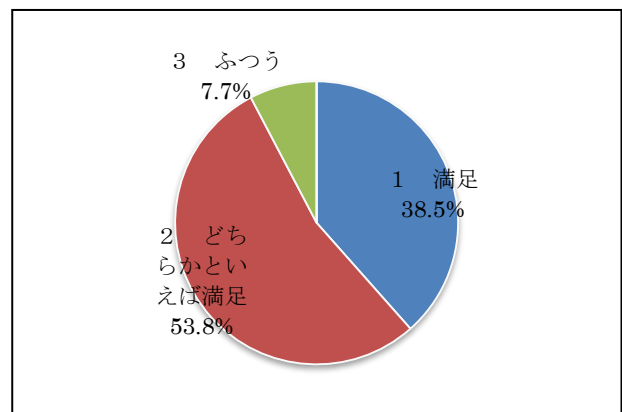
<アンケート概要>

調査対象者	第3回市政モニター会議参加者 16人
調査期間	会議実施日～平成30年3月5日(月)
調査方法	会議実施時にアンケート用紙を配布し、後日郵送で提出
回収数(率)	13人(81.3%)

<調査結果>

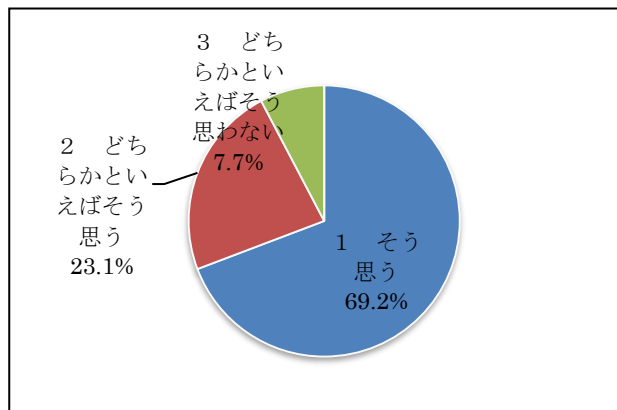
Q1. 今回の市長講演や意見交換の内容について、5段階の満足度でお答えください。(1つ選択)

1. 満足	5人
2. どちらかといえば満足	7人
3. ふつう	1人
4. どちらかといえば不満	0人
5. 不満	0人
合計	13人



Q 2. 今回の意見交換会に参加して、市の取り組みに対する理解や関心が高くなったと思いますか。(1つ選択)

1. そう思う	9人
2. どちらかといえばそう思う	3人
3. どちらかといえばそう思わない	1人
4. そう思わない	0人
合計	13人



Q 3. 今回の意見交換会に参加しての感想やご意見を自由に記入してください。

また、今回の意見交換会で発表できなかった、市政へのご意見、ご提言がありましたら記入してください。いただきましたご意見は、関係課所に送付し、今後の市政運営の参考とさせていただきます。(自由記入)

たくさんの感想やご意見をいただき、ありがとうございました。本報告ではその一部を紹介します。

【会議について感想】

- ・ 今回の市政モニター会議に参加して、新居浜市政について詳しく知る機会を得て大変良かったです。
- ・ 建設的な意見も多かったので、市民を巻き込み、スピーディに具現化してほしいと思います。
- ・ 市長の回答は歯切れが良く、わかりやすかったです。ありがとうございました。
- ・ どんな質問にも、あるがままに丁寧に説明していただきました。質問は市政に関心があればこそ、でしょう。市政に関心を持ってもらえる市民を一人でも増やすことが大切。レベルアップに、市民と直接やり取りをする役所の方々が総がかりで取り組んでいただければと思います。
- ・ 市長の市政報告を聞いて、この一年間でも目を見張る業績があったと感じた。市政モニターとしても建設的な意見を出して、市政をバックアップしていきたい。
- ・ 市政モニターの学習会の一助として、中央構造線断層の「岡村断層」の見学を計画してはいかがでしょうか。長さ30キロの岡村断層帯の見学により、市政モニターの当市に対する愛着心を一層高めていただき、今後市政に反映できることを希望するものです。
- ・ 意見交換の時間は、市長もお忙しいとは思いますが、あと30分、できれば60分延長して欲しかった。
- ・ お忙しい市長さんとの時間なので、全員の意見を述べるという訳にもいかず、少々切ない思いも残りました。「Hello! NEW」プロジェクトについて、今一つ理解できないままでした。市費がどれだけ使われているのかわかりませんが、新居浜の発展にどう役立つのか理解しにくかったです。
- ・ 質問・意見交換時間が30分短い。予定では11時30分まででは？
 - (事務局より)
 - この度の会議では事務局側の手違いにより、市長と皆さまとの意見交換の時間を予定より30分早く終了してしまい、誠に申し訳ございませんでした。今後はこのようなことのないよう、事前の会議進行打合せを入念に行い、多くの参加者の皆さまからご意見をいただけるようにしたいと存じます。
- ・ 市政モニター会議なので、出席できなかった人の意見(質問)も取り上げてはどうかと思う。また、市政モニター制度の始まりにも会議(意見交換)があれば良いと思う。

【市政へのご意見、ご提言】

- ・マイントピア別子、東平をもっと全国的にPRできないか。案内表示や広告も含めて、外国観光客の誘致に向けての方法をもっと考えてはどうか。
- ・新居浜を住みやすいまちにするには、三世代交流の場、自然や公園、継続できるイベント（凧あげ、お笑い甲子園、郷土芸能発表）、祭り（上部地区のような喧嘩のないかきくらべ）などで、人が集まる中で、思いやり、おもてなし文化が育つと思います。
- ・今の新居浜市が向かっている、産業遺産を全面に出す方向は大賛成です。もっと、南予にも負けないPRをしてほしい。安心安全なまちです。言葉の語尾は少々きついけど、責任感の強い市民性もアピールできると良いですね。働く人のまちですから。
- ・私の自治会ではごみステーションの整備のため、毎年1基ずつメッシュコンテナを配置していますが、防犯灯のように一部市の負担ができないものでしょうか。
- ・耕作放棄地については、土地改良区とも相談していますが、草だけでなく雑木がたくさん繁茂し、トラクターで処理できるものではない。農業委員会でもパトロールし、状況把握しているわりに対策解決ができていない。
- ・意見交換した問題について、早期の解決を望みます。毎年、同じ問題が発表されています。
- ・以前から思っていたことですが、市図書館の休館日（月曜日）について、あかがねミュージアムも月曜日休館ですが、祝日は月曜日でも開館して、翌日に休館しています。多くの方に休日利用をしてもらいたい配慮だと思います。つきましては、図書館も月曜日が祝日の場合は、月曜日を開館にして翌日を休館にしてはいかがでしょうか。月曜日の祝日に親子連れで図書館で本を読む楽しさが家族で味わえると思います。
- ・有害鳥獣対策について、駆除されたイノシシの行方はどうなっているのか。駆除に力をいれて、猪肉料理の開発をしてマイントピアのレストランでメニューとして出すとかはどうでしょうか？
- ・にいはまふるさと映画について、せっかくの新居浜の映画です。公開時のイベントで市外から多くの人が集まるように企画されているとは思いますが、地元出身の水樹奈々さん中心に、ファンの方々が泊りがけで来るようなイベントを考えるというのはどうでしょう。
- ・荷内の衛生センターの跡地の活用はどうされるのでしょうか？
- ・太鼓台は東京での「ふるさと祭り」出演、「新居浜・地方創生展」展示で大きな役割を果たしました。2020年のオリンピック・パラリンピックが控えています。鉢合わせはこのあたりで過去の祭りに！と関係者一同に本当に納得してもらいたいものではありませんが…。

～ご協力、ありがとうございました～

